



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和3年12月1日(水)第9号

「めんこくなれ、めんこくなれ！」

この言葉は、幼少期に同居していた父方の祖母から叱られ、諭される時に何度も何度も聞かされました。「めんこい」は北海道や東北地方の方言で、可愛い、愛らしいを意味します。「人は幸せになるために生まれてくるんだ。…んだから、めんこくなれ、めんこくなれ！」と。今でも祖母が妹を膝に乗せて頭をなでながら、笑顔で語りかける絵が鮮明に浮かびます。この言葉には、「ありがとうとごめんなさいが言える素直さがないとダメなんだよ！笑顔で元気にあいさつができる子は、ご先祖さんもお近所さんもちゃんと見ているんだよ！」というくだりがあります。目指す学校像に『笑顔あふれる』が入っているのはこうした祖母からの影響があったからでもあります。今、校長として、あらためてこれらの言葉の本当の意味に向き合うことがあります。本校の目指す「生きる力」は、「地域とつながり、地域の中で安心して生きていける力」です。そして、この力の育成のための究極の目標は、「親亡き後も地域で安心して生き続けるために、地域で愛される人間性豊かな障害者の育成、働いて税金が納められる障害者の育成」です。地域で愛される人間性豊かな障害者の育成には、本人ご家族のみならず、周囲の人の笑顔は欠かせません。本人やご家族、仲間、隣人等、本人中心の輪の中で、誰か一人の笑顔が消えたとしたら、その時は必ず何か起きようとしています。すべての関係者が幸せになるためにも、一人で抱え込まないようにすることは、一番大切なことであると考えます。

「日本でいちばん大切にしたい会社」(あさ出版)で取り上げられていた、学校で使うチョーク製造を主としている神奈川県川崎市にある日本理化学工業株式会社を紹介します。

当社の障害者雇用率は実に70%を超えていて、全従業員88名中63名が知的障害者です。障害者雇用のきっかけは60年前にさかのぼります。「実習だけでもいいので生徒の働きぶりを見てほしい！」と何度断られても会社訪問を続けた特別支援学校(当時は養護学校)の進路担当教員の熱意と、実習後の「私たちみんなでカバーしますから採用してください！」という社員たちからのたつての願いが叶い、2人の知的障害のある少女の採用が実現しました。相手や仲間を思う気持ちと真心、そして何よりも障害のある2人に豊かな人間性と笑顔が備わっていたからこそ結ばれた縁です。「人間の究極の幸せは、1つは愛されること、2つ目はほめられること、3つ目は人の役に立つこと、4つ目は人に必要とされることの4つである。福祉施設等で、大事に面倒を見てもらうことが幸せではなく、本当の幸せは、働いて役に立つ会社こそが人間を幸せにすることができる」という大山会長の言葉には重みがあります。また、全社員が互いに成長するため、5S(整理、整頓、清潔、清掃、習慣)と安全(Sセイフティー)を合わせた6Sで、障害のある社員の成長を支援する取組は、本校でも取り入れたいと考えます。

近くにこんな会社や事業所があればいいなと思われるかもしれませんが、近隣2市1町にはこのような理念で運営されている事業所がたくさんあります。こうした事業所の皆様方に、長年にわたり本校を支えていただいていることに心より感謝しております。

校長 阿部 和彦

「人間の究極の幸せ」

人に愛されること、

人にほめられること、

人の役に立つこと、

人から必要とされること の4つ。

働くことによって愛以外の3つの幸せは得られるのだ。

私はその愛までも得られると思う。(会長 大山 泰弘)



働く幸せの像

彫刻制作：松阪郎三氏

11月の取り組み

ふじみっこ祭り

5日(金)の高等部の開催で、すべての学部のふじみっこ祭りが終了しました。どの学部も、とても素晴らしい構成になっていました。見る人に感動を与えるステージ発表、また、中学部、高等部が作業学習で制作した販売会も行われ、こどもたちも達成感でいっぱいでした。



ハッピーコンサート

11日(木)に、去年は映像出演だったミュージックボックスさんが、今年度は念願の生ライブを披露してくれました!生音での演奏を目、耳、肌で感じることができました!(今年度は、新春コンサートを行わず、ハッピーコンサートという名称で時期をずらしての開催となりました。)



校外学習(小1・2)

12日(金)に、さいたま市の防災展示ホールと見沼公園に行ってきました。小学部、1・2年生にとっては、校外学習が全員初めての経験とあって、みんなの気持ちもドキドキワクワク!地震体験や煙体験、レジャーシートを敷いてみんなでお弁当などを満喫して学級目標の1つでもある「にこっ!」がたくさん見られた1日でした。



かかしコンテスト

先日おこなわれました、地域のかかしコンテストで、高等部の3作品が1位、2位、8位に全て入賞することができました。15日(月)には、南畑公民館長さんが賞品のお米とお花を贈呈してくださいました。お米は12月7日(火)の給食で使われることになりました!



中学部と東中の交流

11日(木)に、中学部と東中学校の生徒会役員の生徒とで交流会を行いました。ビデオなどでお互いの活動を紹介しあったり、作業班で作成したものをプレゼント交換したりしました。

コロナ禍でも工夫して交流することができました!



高等部の修学旅行・校外学習やいのちの授業などについては、次号に掲載します。